

花野たより

NPO法人阿蘇花野協会会報誌
VOL. 10号 2007年9月30日発行

2007. 秋号

特集 夏の観察会

7月8日、本年度の第2回「野の花観察会」。

8月5日、本年度の第3回「野の花観察会」。

阿蘇の花野は、緑と美しい花々にあふれていました。

特集

夏の観察会

ユウスゲ

NPO法人阿蘇花野協会では、秋の草刈り・草集め、春の野焼きを行った後、その草原がどのように花々を咲かせていくか、「野の花観察会」を行っています。基本的には、年に3回の開催です。

第1回目は4月。草刈りや野焼きで地肌を見せていた丘陵は、一面、まだ丈の短い草も覆われます。緑のじゅうたんのどこそに、やはり小さく可憐な花々が次々と芽吹いてゆきます。とても爽やかな阿蘇の春です。

しかし、第2回、第3回の観察会が行われる7月、8月となれば、夏の盛り。ところによって、草の丈は人の背を超え、自然のたくましさ圧倒されるような感動を覚えます。そこに咲く花々は、春の可憐な花とは異なります。強い陽射しの下、草原のグリーンに負けまいとしたものか、力強い色彩で自己を主張しています。

本年度、第2回「野の花観察会」は7月8日(日)に、第3回は8月5日(日)に開催されました。参加者は、第2回が34名、第3回が27名でした。ご参加の会員の皆さま、お疲れさまでした。

今回掲載しているのは、7月・8月の観察会で撮影されたものです。いずれもたくましい生命力を見事に捉えた、素晴らしい作品ですね。



▼ヒメユリ



▼アソノコギリソウ



▼ノハナショウブ



▲ツクシクガイソウ



▲ ウツボグサ



▲ ヤマホトトギス



▲ ムカゴソウ



▲ チダケサシ



▲ カキラン



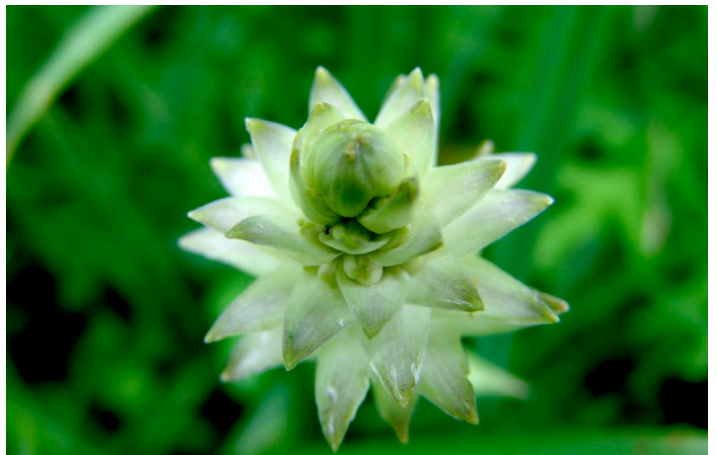
▲ ツクシマツモト



▲ ツクシマツモト (白花)



▲ オオバギボウシ



▲ オオバギボウシのつぼみ



8月5日、第3回観察会には、助成金をいただいている「セブン-イレブンみどりの基金」から取材班がいっぱい来ました。

左の写真は、出発前。瀬井理事からの「今日の活動説明」のシーン。手前からビデオカメラ、左からは録音マイクが突き出ています。本格的な映像製作が行われるようですね。

この後、観察会と同行し、その活動内容をつぶさに取材して行かれました。

さて、どういう作品になるんでしょうね。たしか、セブン-イレブンのお店でも流したりするとか、おっしゃっていたような気もするんですが。ちょっと楽しみにしておきます。



▲第2回観察会の参加者の皆さん。
東京の(財)自然保護助成基金からのお客様も多数参加。



▲第3回観察会の参加者の皆さん。
おお！潮谷理事長が初の観察会参加！



タカトウダイ



オミナエシ



ヤツシロソウ

INFORMATION

2007年度の活動計画です。

4月29日(日)	第1回阿蘇野の花観察会(フクジュソウ、サクラソウなど)
7月8日(日)	第2回阿蘇野の花観察会(ヒメユリ、ハナシノブなど)
8月5日(日)	第3回阿蘇野の花観察会(ヤツシロソウ、ツクシトラノオなど)
10月14日(日)	草刈り作業
10月21日(日)	草集め作業
3月20日(日)	野焼き

※上記、いずれの活動についても、会員の皆さんには事前のお知らせをお送りし、参加者を確認した上で実施します。

発行



NPO法人

阿蘇花野協会

〒862-0924 熊本市帯山7丁目1番60号 TEL&FAX 050-6620-8306

ホームページ www.asohanano.com

「花野たより」は年4回発行です。協会の活動報告とともに阿蘇の四季の美しさをお伝えできればと思っています。会員の皆さま、今後ともよろしくお願いいたします。編集部へのご意見・ご要望、励ましなどもメールでよろしくどうぞ。

mor7@orange.ocn.ne.jp(広報担当:森)